

## 会 議 録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成28年度第3回定例会
開催日時	平成29年1月17日（木）午後1時30分から3時30分まで
開催場所	田無公民館3階会議室
出席者	委員：小西委員、鈴木委員、川口委員、大澤委員、山村委員、長谷川委員、清水委員 事務局：奈良館長、中川副館長
傍聴者	なし
議 題	1 諸報告について 2 豊島区立中央図書館視察報告 3 文教厚生委員会報告 4 その他
会議資料の名称	資料1 平成28年度第2回臨時会会議録（案） 資料2 豊島区立中央図書館見学記（大澤委員記述） 資料3 合築複合化基本プラン検討部会資料 （平成28年12月9日文教厚生委員会資料） 資料4 平成27年度図書館事業評価
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会 議 内 容	
<p>会長 第3回定例会を始めます。</p> <p><u>1 諸報告について</u> 館長 12月9日に文教厚生委員会が開かれました。10月の委員会で資料請求がありましたので、合築複合化プラン検討部会の資料を提出しましたので、議題3で説明いたします。</p> <p>（前回の会議録確認）</p> <p><u>2 豊島区立中央図書館視察報告</u> 会長 11月の豊島区立中央図書館視察報告ということで、大澤委員から資料が出ております。大澤委員からご説明いただければよろしいでしょうか。 委員 これは単なるメモなので、参加された皆さんからお話いただきます。 以前は、豊島区立図書館というのは池袋駅の前にありました。それから移転して向原というところに、さらに今のところに新しくなったというわけです。豊島区は人口が28万人、新中央図書館は全部で3,600㎡、地下1階地上3階ですが、中間に劇場がありますので、図書館は地上7階8階の高さにあるということになります。天井が非常に高い空間です。不便なのはエレベーターが2台しかないので、図書館が劇場の上の階にあるので劇場が混んでいるときは図書館の利用者が使え</p>	

ないという状況になることです。セキュリティの関係で階段が使えないということですから、図書館というよりは劇場中心で図書館は添え物っていう感じです。開館時間については直営の時は19時まで、委託になって20時まで開館しています。委託料は1億円。蔵書が26万冊、収蔵庫に11万冊。そのほかに地区館が6館。うち指定管理館は2館、委託1館、直営2館。指定管理になった場合は、今まで地区館にいた非常勤の職員は、学校図書館のほうに勤務することもあるという。訪問した時に東海大学の学生によるアンケートが行われていて、メリットとしてお互いが持っているものをどう調整していくか、劇場との関係です。

委員 空間的にはいい感じだと思ったんですけど、やっぱりエレベーターが厳しいっていう印象を受けましたので、ちょっと行ってちょっと覗くというのはできないんじゃないかと思いました。

副会長 閲覧席が開館22時まで使えます。20時まで職員、あとはカウンター委託だけになります。昨年度は年間280回以上もおはなし会を実施しています。夏休みなどは図書館の主催でない、中高校生が主体となるおはなし会も行われているようで、そういうさまざまなイベントの数が280回以上ということでした。ただ、おはなしの部屋はかなり狭い場所でしたので、かなりうるさいんじゃないかと思いました。おはなしの部屋は、子ども1人では行きにくいのでご家族連れで来ることになると想像します。豊島区はいろいろな職務形態の違う方たちが働いて一緒に仕事を行わないので、こういう環境で仕事をするは大変だろうなという印象でした。ひかり文庫という点字図書館をお持ちだそうですが、十分に拝見できなかったのが残念でした。

委員 建物の位置関係を確認させてください。4階5階が図書館ということで、劇場はその下ですか。

副会長 4・5階が普通のビルでいうと7・8階のビルに相当するというこのようです。ただ1階に入口はなく、2階からです。大きなビルで半分くらい事務所として使われているということで、出入りが結構厳しいようでした。とっても便利な場所にはあるんですが上に上がるのは簡単ではないということです。

委員 やっぱり図書館は添え物っていう感じなんでしょうか。

副会長 入った感じはとても居心地のいい感じでした。書庫は狭く、新しく本を買ったら前のは捨てるということでした。

委員 中央図書館としての機能は果たしていない。大开架室と閲覧室があって書庫が狭い。西東京市の中央図書館でも11万ぐらいいはあるでしょ。やっぱり中途半端に作ってもよくない。

館長 半分以上が企業の事務所ですから、入口が公共施設の部分と事務所のとは別になっています。駅から1分というのは近いです。

会長 利用者としては何回か使っています。なかなか開放的な図書館なのですが、急いで降りようとするとき非常に閉塞感を感じます。最初からここを図書館にしようかという計画だったのかと思いました。

館長 再開発の計画の中で出てきたようです。

会長 与えられた空間の中で図書館建築をどうやるかということが考えられてやったのではないかと。3,600㎡というのはそれこそ西東京市の話とほぼ規模的には同じくらいのもので、その中で資源配分を考えないといけない。

館長 そういう意味ではとても贅沢な作りだと思います。都内の一等地であれだけの天井高というのはすごいと思います。豊島区の27年度の経費は9億弱だということですから、人件費が加わってもそれほど大きな予算ではありません。

副会長 ビル全体で管理しているので図書館が一生懸命努力しても配分してしまうから、と言っていました。

会長 閲覧席は、一定時間経つと出なければいけない。割と勉強しやすいと思うところ

は全部時間制限があります。

館長 学校がそばにあるので、やはり中高生など特定の利用者がいるそうです。

会長 席を確保してから席を立てている人は、30分だったか席が取り上げられてしまいます。蔵書についても若干不満があるんですけど、ビジネス関係にすごく強いですね。

館長 劇場とのコラボの展示があります。カウンターの前に展示しています。

会長 西東京市の図書館にどのようなところが生かしていけるかということなのですが、ちょうど規模も同じようなところですし。

副館長 図書館のパンフレットをご覧ください。中央に閲覧席がありました。

会長 この席はしゃべってもいいような席ですか。

副会長 雑誌コーナーのくくりではないかと思いました。

副館長 奥がおはなしコーナーです。児童のカウンターがあります。

会長 児童のカウンターは別れていたほうがいいのでしょうか。児童書を一般のカウンターで借りてもいいのでは。

館長 貸出はどこでもいいのですが、お子さんが大人の列に並んで相談に来るかといえば、これはなかなか厳しいと思います。やはり、子どもの目線に合った専用カウンターがあるほうが、調べたいと思っている子どもには相談しやすい。

副会長 本棚はすごく整理されていました。

館長 TRCがやっています。

副会長 学校図書館の資料になるものを図書館に貼ってあったので、どうかと思います。これは、直営館のほうで、週1回だけ学校図書館での勤務があるそうです。そのときに学校図書館の資料をそこに貼りだすのではなく、図書館に貼ってあります。どこどこ小学校の本ではお友だちに薦めたい本はこんなものがあります。西東京市では、そういうのは学校図書館に貼ってあります。ここに貼るなら学校なんじゃないかなと思いました。

館長 地域支援が多いのでパンフレット類が多数あります。印刷も立派ですし、訪ねるところがいっぱいあります。あと、トキワ荘もありました。

会長 その関係のマンガも置いてありました。

委員 あれは少なすぎました。

会長 せっかくやるのなら中途半端にしないでほしかったです。

館長 地域資料はそんなに多い感じはしなかったです。

会長 あまり記憶にないです。

副館長 書庫は見えてませんが、パンフレットの中に4階の写真で紹介されています。

副会長 全体的には明るくて全体が見渡せました。

館長 制服を着ていた方は指定管理者で、展示の飾りは嘱託員がしていました。

会長 こうしてみますと、図書館というのはいろんな側面があるものなのですね。細かく見ていくといろんなことがわかります。

館長 特に今回は勤務の形態が違う構成員で運営しているので、それぞれ特徴がありました。館外で起こったことの伝達も難しいでしょうし話し合いも難しいだろうと思いました。

会長 書庫は狭いけれども、開架閲覧室は広いところと、低い書架と幅の広い書架間と、ぜいたくでもあります。中央図書館機能ということと言うと書庫が狭いというのは難点ですが。

副会長 武蔵野プレイスはいい施設ですが、中央図書館があつて別にプレイスがあることがいいです。

### 3 文教厚生委員会報告

会長 文教厚生委員会で配られた合築複合化基本プラン検討部会の資料についてお願い

します。

館長 資料3に沿って内容を説明

副会長 500人規模のホールはないということですか。

館長 部会の検討ではホールは設置しないとしています。

副会長 公民館を残すというのは耐震補強すれば10年間は使えるのですか。

館長 耐震化すれば使えます。

副会長 耐震補強するまでは残すというのはA‘案ですか。ホールは全然別の話になりますか。

館長 そうです。全部が中途半端な施設となってしまいます。今回は中央図書館の機能拡充を検討するとなっています。

会長 ありがとうございます。非常にこれまでの議論がよくわかりました。2ページのステップの5はまだやってないのでこれから問うことですか。

館長 これからです。

会長 合築の話は協議会でも取り上げてきましたが、その結果、部課長さんたちが集まった検討部会で極めて詳細に検討されてきたと思います。図書館協議会で考えてきたことを取り上げられてきたということです。

委員 公民館を存置するという場合は施設はこのままここへ残るんですか。

館長 そうです。

委員 公民館は広くなるのですか。

館長 いいえ。

委員 耐震については

館長 32年度までに対応します。

会長 図書館が残って耐震ということとは違うんですか。

館長 図書館が残るという案ではありません。

会長 80ページのあたりで、平米あたり700冊という計算をして21万冊としています。現状では180㎡で超過しているにもかかわらずです。

館長 これは天井の高さの違いです。中央図書館の書庫は高さがありません。

会長 高さの違いですね。違和感がありましたので。

館長 全体的に2段くらい高くなる計算です。

会長 20万冊という計画ですが無理すれば30万冊入るのではないかと思います。

館長 貸出しをしていますので常時そこに入っているわけではないですが、今の中央図書館は貸出しを含めて計算していますから、曝書の期間になるとあふれている状況です。

会長 新しい図書館についてはシミュレーションしておかなければならないでしょうが、仮に今の倍の図書館ができたらということはあるにしてもびっくりですね。

館長 小学生や中高生の子どもたちがグループ学習できる、また、多目的に使用できる活動室を考えています。

会長 パブリックコメントとかで好意的な意見があればいけるということですか。

館長 わかりませんが、中央図書館機能という意味では今回の検討は有意義なものと思います。

委員 A‘案でも総量の抑制が図られているという点ですが、これをご説明くださいませんか。

館長 現在の3館の面積を合計すると7,593㎡ですが、例えば公民館存置の案の場合でも6,477㎡なので、すでに総量が抑制されています。

委員 多目的ホールを考えるとそれは別カウントということですか。

館長 市民ホールについては別な機会で考えることとしています。

会長 これも市民会館のホール以外の機能を組み込んでいます。ですから、ホールは大胆に言うとなくなるかもしれない。

館長 なくなるというより別の機会で検討するという事です。  
会長 3館合築で総量抑制になるということですね。  
館長 総量抑制しているということです。  
委員 こもれびホールの大きさは。  
館長 650席ほどです。小ホールは250くらいです。  
委員 そうすると一番大きい集会施設はこもれびということですね。  
館長 こもれびです。次が市民会館です。  
委員 周辺では小平にはありますよ。あとは東久留米市。  
副会長 駅前のは小さいです。  
館長 武蔵野市の公会堂があります。中央図書館の目の前です。  
副会長 池袋線だと練馬の文化センターが2000人くらい入ります。小ホールは600人ぐら  
い。  
委員 市内の学校は合唱で使うとか。  
副会長 すでにこもれびで合唱できない学校はルネ小平とか、所沢のアミューズとか行  
っています。  
会長 この周辺で体育館みたいな施設でホール機能兼ねているところはありませんか。  
副会長 公立ではそこまでのはないでしょう。  
委員 それはやっぱり全体の施設計画で考えないといけない。  
館長 コール田無もあります。  
副会長 コール田無は、地下のホールが一番大きくて250人ですね。こもれびの小ホール  
くらいです。  
会長 これからはパブコメとか、推移を見守るということですね。  
館長 スケジュール的なことはまだ決まっていません。  
会長 仮にこの計画での数字は実際には設計のところでもたまたま変わるということですか。  
館長 実際に配置するとさまざまな課題があると思います。  
会長 また局面が変わりましたら臨時会も含めてやらなければいけないと思います。  
委員 しかしよくここまでまとめましたね。ご苦労様でした。  
会長 ずいぶん消耗戦だったと思いますがお疲れさまでした。  
館長 提言には、特記事項にも中央図書館の機能強化が書かれているので、他市との比  
較をして西東京市の状況を検証すべきと思いました。また、図書館協議会からの  
ご意見もいただいていますので使わせていただきました。

#### 4 その他

会長 ではここで終わります。その他で、事業評価をご説明ください。  
副館長 資料4としましたのが、皆様からいただいたものをまとめた形です。こちらで  
手違いがありまして12月の教育委員会ではなく今月の教育委員会に報告しまし  
て、この形式で館内に掲示する予定であります。  
会長 これについては前回までで集約していただいたものです。  
館長 ありがとうございます。  
会長 ほかにありますか。  
副館長 都立多摩図書館が今月開館いたしますので、その関連パンフレットです。緑色  
のチラシは山村さんにご講演いただきます講演会のチラシと図書館だよりです。  
館長 今、来年度予算を作成していますが、大きな事業は来年度はございません。小さ  
な試みとして、中央図書館から始めた利用者の方のお勧めの本をちょっとしたコ  
メントを添えて展示するとか、医療・健康情報コーナーを作るとか、YAの棚も  
手を入れ始め展示などを行っていますので、ご覧いただければと思います。  
副会長 「ちらっと」を始めましたね。

館長 もともとは「今月の本棚」という書籍を紹介した冊子だったのですが、若い職員が考えたものです。

副会長 なかなかネーミングがいいですね。

委員 中身があるからいいですね。

館長 20・30代の職員がやっているのでもって新鮮だと思います。そういった動きを中心に来年度はやろうと思っています。

副館長 ご案内しておりました多摩地域の公立図書館大会ですが、2月の1日・2日にございますかいかがでしょうか。

副会長 1日に参加させていただきます。

会長 ほかにはございますか。

副会長 業務委託についての話は今年はないのでしょうか。

館長 来年に入りましたら、ご審議いただく予定です。

会長 それでは次回は3月9日午後3時からです。今日はどうもありがとうございました。

次回は3月9日午後3時～